

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画進捗状況(河原) 目次 (～27年度各進捗状況)

平成28年1月14日

総合支所	項目名	項目番号
河原町	協働による防犯対策の推進	①
	農業の振興と有害鳥獣対策の推進	②
	企業誘致の推進と移住定住の促進(若者の流入・定住促進)	③
	子育て・教育環境の充実	④
	観光振興に伴う交流人口の増	⑤

①協働による防犯対策の推進 進捗状況【～27年度】

総合支所名	河原町	5項目-①
項目名	協働による防犯対策の推進	
現状と課題等	子どもたちの安全な暮らしを脅かす事象の発生をきっかけに、平成19年度より、官民協働で「自分たちのまちは自分たちで守る」をスローガンに掲げ、「青色防犯パトロール」を開始した。町民の防犯意識の向上と犯罪・不審者の発生を抑止し、児童・生徒はもとより、地域住民が安心して暮らせるよう、これらの取組を継続して実施します。	

項目名	事業概要	目標	短期推進目標(～29年度)		～27年度進捗状況		関係課 関係団体等
			目標	担当課	進捗内容	備考	
協働による防犯対策の 推進	1. 警察・地域住民(団体)と協働で行う、防犯パトロールの継続と充実 2. 地域住民(団体・学校)と連携したあいさつ運動の啓発・推進「安全で安心なまちづくり」	小中学生の安全・安心な暮らしの確保	○効果的実施の検討	河原町総合支所(地域振興課、市教委河原町分室)	○青パト防犯パトロールのみならず、小中学生の安全・安心な暮らしについての効果的実施の検討について、河原町青少年育成協議会及び園長・校長会などで検討を行っている。(情報共有とスマホ、アイポッドの適正利用等) ○智頭警察署との連携による青パトの継続実施(青色パトロール隊員の定期的な研修の実施)		河原町民生・児童委員、 智頭警察署 危機管理課 学校教育課
		小中高校生の健全育成及び地域の安全確保(園児・小中学生犯罪認知件数0を目指す。)	○効果的実施の検討	河原町総合支所(分室)	○効果的実施の検討については、青少年育成協議会総会・役員会などで、少年愛護センター発行の安全・安心だよりを使うなどして認識を高めるとともに全会員情報共有等取組んでいる。 ○月1回開催される河原中学校区「園長・校長会」で、児童生徒の状況等についての情報共有と防犯についての協議を行っている。 ○夏休み中における夜間防犯パトロールを実施し、小中学生・青少年と地域の防犯活動を図っている。		生涯学習・スポーツ課、 町内各小中学校、 民生児童委員、 智頭警察署 学校教育課
		①あいさつ運動の啓発を進めて道徳の高揚を図る。 ②地域に暮らす全ての世代がお互いに声を掛け合い、助け合う「風土づくり」と「防犯の意識づくり」を行い、発展させることにより、地域と行政の協働による安全で安心なまちづくりを図る。	○応募数増に向けた取り組み検討(周知徹底ほか)	河原町総合支所(分室、地域振興課)	○応募数増に向けた取り組み検討(各学校、児童・生徒と保護者へ周知徹底ほか)を行った。 ○園児・小中学生とその保護者にも呼びかけ応募数が増えた。 ○優秀な作品6点を看板にして、園、小(3)中、支所に掲示した。(町内6カ所) ○智頭警察署管内防犯協議会での情報共有、連携等について検討を行っている。 ○交通安全の期間中に併せ、あいさつ運動を推進している。		生涯学習スポーツ課、学校教育課、児童家庭課 保育園、あゆっこ園 園児及び保護者と小中学校生徒児童とPTA、 河原町青少年育成連絡協議会

②農業の振興と有害鳥獣対策の推進 進捗状況【～27年度】

総合支所名	河原町	5項目②
項目名	農業の振興と有害鳥獣対策の推進	
現状と課題等	農業の後継者不足に伴う耕作放棄地の増大などに対応するため、専業農家はもとより農産物加工グループ、兼業農家、高齢者農家などの支援を行い、農地の荒廃防止と年金+αによる、生きがいづくり農業を進めます。	

項目名	事業概要	目標	短期推進目標(～29年度)		～27年度進捗状況		関係課 関係団体等
			実施内容	担当課	進捗内容	備考	
農業の振興と有害鳥獣対策の推進	1. 専業農家、農産物加工グループ、高齢化農家の支援と所得向上 2. 有害鳥獣被害防止支援と獣肉のジビエ活用推進	高齢者、兼業農家の農産物の販売額増及び販売商品の生産増 ※目標変更 ●【これからの河原地域の農業振興の在り方等】について、当事者の生きた意見等を把握し、今後の施策に反映する。	○直売所等への出荷量、出荷品目の増検討 ○「(仮)かわはらふるさと便」の立上げ ※目標変更 ●専業農家、認定農業者、新規就農者、農業関係団体等による『意見交換会』を実施する。	河原町総合支所(産業建設課)	○『河原地域の農業振興に係る意見交換会』をH27/2/6実施(出席者 24名)したが、H27年度はH28/1/29を予定している		農業振興課、林務水産課、JA鳥取いなば
		専業農家の生産コストの縮減とブランド販売を目的とした販路の拡大	○個人、農事組合等に対して『法人化』への積極的なPR・促進計画策定。 ○JA、県普及所等と連携して法人化出前説明会の実施。	河原町総合支所(産業建設課)	○『法人化』へのPRとして、各集落の実行組合長に対して、『人・農地プラン、法人化』の事業を紹介するチラシを配布並びに、く鳥取市農業委員会だより)において事業紹介記事掲載。 また、JA、県と連携して、6集落(H26年度からの継続も含む)において、出前説明会を実施した。 ○専業農家の生産コストの縮減の一環として、布袋工業団地造成で発生する『田の肥土』の斡旋を実施。		農業振興課、農業委員会、県普及所、認定農業者
		①農産物加工グループ(地元任意団体)の商品販売額(販売量)の向上 ②河原町特産品販売の拡大	○農産物加工グループの洗い出しとカルテ作成 ○現存する加工品の診断及び改良 ○『とっとり旨味工房かわはら』の活動支援と活性化	河原町総合支所(産業建設課・地域振興課)	○農産物加工グループの小河内マドンナ隊が新商品開発、流通、販路拡大を図った。また、H27年度輝く中山間地域創出モデル事業へも取組んで、東京のアンテナショップでの販売も行っている。	○他の農産物加工グループも元気になるよう支援する必要がある。 ○河原ふるさと特産品協議会が休眠状態なので活動支援する必要がある。	農業振興課、林務水産課、地域振興監地域振興課、県普及所、河原ふるさと特産品協議会
		有害鳥獣被害防止対策の推進と獣肉解体施設の稼働率向上及び解体獣肉の販売量の増	○侵入防止柵等の設置費用助成額増。 ○新規狩猟捕獲者創出と狩猟捕獲従事者のスキル向上 ○解体施設設備の改良・増設の助言並びに支援。 ○施設管理者と利用者のマニュアル充実	河原町総合支所(産業建設課)	○被害対策として、毎年各集落に呼掛けており、今年度は、15団体に電気柵等の設置事業(1,550千円)に対して、2/3助成した。 ○鳥取市鳥獣害対策協議会に「新規狩猟捕獲者の創出対策等」について要請した。 ○北村解体施設については、H27/11/5、地元・ししぼたんの会と施設の稼働率向上等について意見交換を実施した。その結果、施設の一部改良(井戸新設等)計画を立てH28予算要求している。	○猟友会(南支部31名)に対しては例年どおり助成しているところだが、今年11月までの捕獲数は、303頭と例年に比べ少し増加している。	農業振興課、鳥取県、鳥取市猟友会南支部、北村ししぼたんの会、いなばのジビエ推進協議会

③企業誘致の推進と移住定住の促進(若者の流入・定住促進) 進捗状況【～27年度】

総合支所名	河原町	5項目-③
項目名	企業誘致の推進と移住定住の促進(若者の流入・定住促進)	
現状と課題等	本市では、大規模事業所の事業再編等により、多くの離職者が発生しています。民間・公共の遊休施設を活用した企業誘致と河原インター山手工業団地の着実な事業推進を図り、若者の就業機会の増加など、地域内雇用の創出を図ります。 また、民間による住宅団地・分譲地の整備を促し、居住環境を充実するとともに、グリーンツーリズムなどの体験交流の拡充を図り、移住定住を推進します。	

項目名	事業概要	目標	短期推進目標～29年度		～27年度進捗状況		関係課 関係団体等
			実施内容	担当課	進捗内容	備考	
企業誘致の推進と移住定住の促進(若者の流入・定住促進)	工業団地の確実な整備と企業誘致また空き家活用によるUJIターン者の増のほか宅地造成分譲による若者の定住促進	河原インター山手工業団地への企業誘致及び既設工業団地の拡張整備による企業誘致	○河原インター山手工業団地の整備完了と企業への分譲 ○既存工業団地拡張整備の着手と完成地からの分譲開始	河原町総合支所 (産業建設課)	<ul style="list-style-type: none"> ●河原インター山手工業団地【整備状況】 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年10月、2期造成工事着手、平成28年8月完成予定。 ・3期造成工事は、平成28年9月着手、平成29年3月完成予定。 【分譲の状況】 <ul style="list-style-type: none"> ・(株)イナテック(H27/4/22調印) ●布袋工業団地【整備状況】 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年10月、幹線道路(上下水道含む)及び1・2工区造成工事着手、平成28年3月完成予定。3工区の着手は未定。 【分譲の状況】 <ul style="list-style-type: none"> ・マルサンアイ(株)(H27/5/12調印) ・(株)ササヤマ(H27/7/9調印) 	<ul style="list-style-type: none"> ○進出企業の今後の予定 <ul style="list-style-type: none"> ・(株)イナテック <ul style="list-style-type: none"> H28/3月工場完成予定 H28/9月操業開始予定 H27/5月から求人募集中(雇用予定者数 100名) ・マルサンアイ(株) <ul style="list-style-type: none"> H29/3月工場完成予定 H29/10月操業開始予定 H28新卒採用に向け準備中(雇用予定者数 100名) ・(株)ササヤマ <ul style="list-style-type: none"> H28/10月操業予定 (雇用予定者数 37名) 	企業立地・支援課、河原拠点地域振興センター、(財)鳥取市開発公社
		河原町へのUJIターン者の増(町外からの移住者)	○河原町へのUJIターン者の増に向けた検討 ○空き家情報等収集	河原町総合支所 (地域振興課)	○西郷地区(いなば西郷むらづくり協議会)と市とで、移住定住空き家運営業務委託を結び西郷地区でのUJIターン者受け入れ体制を強化した。	○本年度現在の河原町への移住者は5世帯、6人 ○他の地区でもUJIターン受入体制整備について取組む必要がある。	地域振興監地域振興課
		民間企業等参入による新たな宅地造成と分譲による定住促進	○民間事業者への呼びかけと支援策の検討及び法手続き等の開始	河原町総合支所 (産業建設課)	○民間事業者への呼びかけと支援策の検討を現在、関係課と協議しているところである。 (検討概要) ・申請事務手続きの簡素化、受付ワンストップサービスの新設等	○民間企業の具体的な動き ・橋本商事による長瀬地内の分譲宅地が(分譲戸数 13戸・分譲面積約3,695㎡)H27/11月完成した。 ・布袋周辺で、民間アパート(10戸クラス)の建築計画がある。	都市政策課

④子育て・教育環境の充実 進捗状況【～27年度】

総合支所名	河原町	5項目一④
項目名	子育て・教育環境の充実	
現状と課題等	子育て環境づくりとして、地域の中で支え見守っていただける環境づくりと支援体制の充実を図るため、河原町中央公民館、河原第一小学校、西郷小学校の耐震改修などの整備を計画的に行い、施設を長期に安心して利用できるようにします。	

項目名	事業概要	目標	短期推進目標～29年度		～27年度進捗状況		関係課 関係団体等
			実施内容	担当課	進捗内容	備考	
子育て・教育環境の充実	1. 学校施設の耐震化、生涯学習施設(中央公民館、地区公民館)の耐震化 2. 体育施設の整備(プール、体育館、運動場等) 3. 地域住民と小・中学校生徒及びPTAと連携した「河原町未来を語る会」の継続 4. 河原町文化祭などの文化活動の推進	各種教育・生涯学習・体育施設の耐震改修と整備及び中央公民館・体育施設等の効率的且つ効果的な管理体制を図る。	○西郷小学校、河原第一小学校耐震改修 ○八上地区公民館耐震改修、西郷地区公民館整備 ○町内体育施設の計画的整備 ○中央公民館のあり方検討	河原町総合支所 (地域振興課・分室)	○西郷小学校、河原第一小学校耐震改修整備が完了予定(H28.3)。 ○八上地区公民館耐震改修工事が完了予定(H28.2)。 ○西郷地区公民館建設委員会と市で実施設計が完了予定。(H28年度整備予定) ○町内体育施設の計画的整備に向けて検討が始まった。 ○平成28年度より、河原町中央公民館(基幹公民館)が河原町コミュニティセンターとして位置づけられる予定。	○平成28年度からの(仮称)河原町コミュニティセンターの位置づけ変更に伴い、当施設の更なる利活用を図る必要がある。	財産経営課、協働推進課、教育総務課、生涯学習・スポーツ課、河原町体育協会、河原町青少年育成連絡協議会
		「河原町未来を語る会」への参加者数の増と小中学生による実証	○園児・保護者、PTAを含めた「河原町未来を語る会」の実施と小中学生の提言等を各まちづくり協議会へ提供する。	河原町総合支所 (分室)	○園児・保護者、PTA、町民を含めた「河原町未来を語る会」の実施を8月8日に実施した。(具体的な提案がなされた。/参加人数は昨年と同じ)また、各まちづくり協議会役員等も参加された。	○「河原町未来を語る会」の更なる発展を目指す必要がある。	教育総務課、生涯学習・スポーツ課、学校教育課
		河原町文化祭への出展作品数・来場者数の増	○出展作品数・入場者数増への取り組み検討・実施	河原町総合支所 (分室)	○昨年度の実績、アンケート、反省会を踏まえ出展作品数・入場者数増への取り組み検討を執行委員会で行い、他のイベントと重ならない10月23日～25日に実施した。(来場者は減となった。)	○今年度の入場者アンケート及び出展者(出展団体)アンケートに基づき内容を検証して、引き続き出展作品の増並びに来場者増への取り組みを進める。	教育総務課、生涯学習・スポーツ課、学校教育課、河原町文化祭実行委員会

⑤観光振興に伴う交流人口の増 進捗状況 【～27年度】

総合支所名	河原町	5項目-⑤
項目名	観光振興に伴う交流人口の増	
現状と課題等	本町の街並みを展望できるお城山展望台「河原城」、古くは、湯治場として有名な「湯谷温泉」、自然豊かで四季を通じて彩どりが楽しめる「三滝溪」、ジオパークエリアで、パラグライダー等の名所「霊石山」、大国主命が会いに来た八上姫を祀る「売沼(めぬま)神社」など、本町の豊かな観光資源を生かし、観光産業の活性化につなげることが求められています。このため、年間約150万人が利用する「道の駅清流茶屋かわはら」を情報発信の拠点として、観光振興と交流人口の増加に向けて戦略的に取り組みます。	

項目名	事業概要	目標	推進目標～H29年度		～27年度進捗状況		関係課 関係団体等
			実施内容	担当課	進捗内容	備考	
観光振興に伴う交流人口の増	1. 河原城・湯谷荘・三滝荘への来訪者の増を目指す。 2. ジオパークエリアにある霊石山また八上姫を祀る売沼神社の知名度アップとこれらを活用した地域活性化の促進 3. 年間約150万人が訪れる「道の駅 清流茶屋 かわはら」を活用し、河原町の情報発信と新たな特産品等の創出販売促進	①河原城への入館者増 ②湯谷荘の利用者増 ③三滝林間施設への入込客増	○各施設の利用実態調査実施・分析 ○魅力創出とPRの推進(SNS等多様な情報発信による知名度アップ)	河原町総合支所(産業建設課・市民福祉課)	○各施設の利用実態調査実施・分析中 ○魅力創出とPRの推進(SNS等多様な情報発信による知名度アップ) ○三滝林間施設への入込客増に向けて指定管理者『河原三滝の郷』と協議・検討実施。 ○河原町独自の観光パンフレット(3施設周遊案内特集版)を作成中。	○『湯谷荘』の名称変更について本課及び指定管理者と協議を始めた。	観光戦略課、高齢社会課、林務水産課、ドリームかわはら・各施設指定管理者
		①グリーンツーリズムの推進(民泊受入者の増) ②むらとまち交流の増	○新たな民泊及びむらとまち交流等の掘り起しと既存ツーリズムの再生	河原町総合支所(産業建設課・地域振興課)	○新たなむらとまち交流が、国英地区で実施された。また、八上地区でも姫路市、丹波篠山市との交流が行われた。 ○とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会と三滝林間施設指定管理者(河原三滝の郷)が連携して『シャワークライミングガイド養成講座』並びに、鳥取県自然体験塾主催による『三滝溪流シャワークライミング体験塾』が開催され、延べ242名の参加を得た。	○民泊の再編が進んでいない。 ○民泊再調査を関係機関と連携してH28/3月までに実施する。	地域振興監地域振興課、とっとり因幡グリーンツーリズム推進協議会、鳥取市グリーンツーリズム連絡会
		①河原町の各種観光情報発信の充実強化(道の駅活用) ②新たな特産品の創出と販売	○地域おこし協力隊設置による地域の宝の掘り起しと活用、また新たな特産品の創出 ○道の駅を活用した新たな情報発信検討	河原町総合支所(産業建設課・地域振興課)	○地域おこし協力隊設置(エコツーリズム担当)による地域の宝の掘り起しと活用、また新たな特産品の創出/本庁で設置した隊員との連携が始まった。 ○道の駅を活用した新たな情報発信検討/未着手	○地域おこし協力隊の募集について再度内容見当が必要。	地域振興監地域振興課、都市企画課、(株)ドリームかわはら
		あゆ祭りの情報発信強化等により因幡の夏イベントとして定着(2万人以上の来場者維持)	○あゆ祭りの情報発信強化(知名度アップ等)に向けての検討	河原町総合支所(産業建設課)	○あゆ祭りの情報発信強化(知名度アップ等)に向けての役員検討会を12月1日に実施した。(主な意見) ・例年8月第1土曜日は『あゆ祭』と定着してきたが、更に定着を図る。 ・他の祭実行委員会等と情報交換する方法等を模索する。 ○H27年度から会場のレイアウトを変更し、来場者がより一層祭を楽しめるようにした。		観光戦略課、あゆ祭り実行委員会
		ジオパークエリア霊石山の観光資源の再発掘、整備、活用をして魅力を向上し、来訪者の増を目指す。	○国英地区と協働して霊石山(関係含む)のデータ収集と利活用の検討 ○山頂へのアクセス道整備	河原町総合支所(産業建設課)	○国英地区と協働して霊石山(関係含む)のデータ収集と利活用の検討が開始された。(約30名が入塾) ○山頂へのアクセス道整備については応急的な修繕を実施した。		観光戦略課、鳥取砂丘ジオパーク推進課、農村整備課、国英地区、ハングライダー・パラグライダーグループ
		売沼神社等への来訪者の増	○売沼神社・八上姫公園のデータ集積と分析また各関係者と利活用の検討	河原町総合支所(産業建設課)	○売沼神社・八上姫公園のデータ集積と分析並びに利活用について、鳥取市南商工会の取り組みとの連携を検討。 ○八上地区公民館及びまち協からのとっとりふるさと元気塾への入塾・参加があった。		観光戦略課、八上地区、町内各施設指定管理者